

現在「だ和いね」で進めていること

●高齢者を町ぐるみで見守る仕組みを作ろう！

【背景】

平成30年度の住民アンケートから、高齢者の見守り・安否確認への関心が高い結果に..

【取り組み】

- ・地元業者などの参加による見守りワークショップでネットワーク化の必要性を提案。
- ・令和3年1月以降、佐久間町内84か所の商店、事業所などの協力により、日常的な見守りネットワーク活動「さくま安心だ和いネット」がスタート



「だ和いね」では、皆さんと一緒に「地域でできること」を考えていきます！

「だ和いね」は様々な立場の垣根を越えて、佐久間町の皆さんのこれからを考えていく話し合いの場です。

今後もより多くのご参加、ご協力を頂きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(お問合せなどは事務局までお願いします)



●地域内での買い物支援の取り組みが出来ないかな？

【背景】

町内のスーパー等が少なくなったりして、買い物が不便になる方が増えている。

【取り組み】

- ・佐久間町内の買い物支援活動を調べて、他の地域の参考になるようなきっかけに繋がらないかな？
- ・町内に来ている行商などの様子を調べて、有効な情報として活かすことが出来ないかな？
- ・買い物がしやすくなる工夫が出来ないかな？

※現在進行中です



だ和いね通信

第3号 2021. 9月発行

発行：佐久間支え合い『だ和いね』

事務局：浜松市社会福祉協議会 天竜地区センター (☎926-0322)

佐久間町の皆さん、こんにちは！ 「だ和いね」です。

介護保険法の改正により、地域内のさまざまな協力により高齢者の生活支援などに取り組んでいく仕組みが全国的に作られています。

佐久間町では、自治会、地区社協、民生委員、NPO、商工会、福祉事業所、医療、行政などの連携により「だ和いね」という協議体を作り、住民による生活支援や介護予防サービスの充実が図られるよう支え上手・支えられ上手の地域づくりを進めていくために話し合いをおこなっています。



●話し合いの内容（例）

現状把握と課題整理

・どんな活動があって、困り事があるの？

情報の収集・発信方法の検討

・活動の情報を集めて、地域にお知らせ！

必要な助け合い・支え合い活動の検討

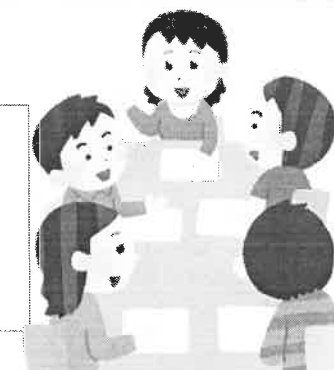
・今後、自分たちの地域に必要な活動は？

人材育成と活動づくりの検討

・担い手の確保と活動づくり

～だれもが上手に支えたり、
支えられたりできる～

そんな地域づくりをより進めていきます。



【特集】いいね！ 佐久間町の支え合いパワー 買い物支援活動をご紹介します！

かつては、身近なところにもあった商店やスーパーが無くなってきているのが現状です。
そんな中、佐久間の人達のために力になりたいと、皆さんの協力で買い物ができる場所を作り、地域の皆さんに喜ばれているスポットを紹介いたします。

人と人とのふれあいにもつながる場所、こんな活動が広がっていくと良いですね！

「さくマルシェ」

Map



佐久間町の盛り上がり期待して、町内のお店などが中心となって佐久間の地場物品を販売するスポットとしてスタートしました。

現在は三遠南信自動車道の佐久間川合インター近くに会場を構え、通常4店舗の協力で運営されており、野菜などのほか珍しい加工品なども手に入ると好評です。

会場にはテーブル、いすも用意され、人々の憩いの場ともなっています。

※現在は場内での飲食は控えていただいております。

たまには仲の良い
友達と楽しく過ご
すのがいいだよ！

地域の人との会話
を大事にしていま
す！



(販売物の一例)

・五平餅 ・コロツケ ・炊き込みご飯
・野菜 ・お茶 ・野菜などの加工食品 など

(開催日)

毎月第2・第4日曜日 10:00~14:00

「浦川野菜市」

Map



浦川にあったスーパーが閉店し、地域の高齢者が困っているという声を聞いた割烹旅館がいろいろな関係者に相談する中で協力者を得て、地元の方が買い物を行える場所を作ろうと立ち上がった市場です。

開催を重ねる中で、要望のあった日用品を用意したり、第1、第3日曜日の一部の日には水窪町から服や肌着、靴、お菓子なども持ってきてくれるようになり、美味しい食べ物や生活品も手に入ると好評です。

ここが出来て本当に助かります！
皆さんに会えるのも嬉しいやあ



(販売物の一例)

・お惣菜 ・お刺身 ・五平餅 ・焼き芋
・和菓子 ・パン ・洋服 ・肌着 ・履き物
・野菜 など

(開催日)

毎月第1・第3日曜日 9:00~11:00
毎週水曜日 10:00~12:00



いろんな物を見て買えるのが
やっぱり楽しいやあ